

2024年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	ライフケアの基本		教員氏名	中野 志津江	
科目ナンバー	I-1・2・3-3				
学年	専攻科		開講学期	後期	
授業形態	演習		単位数	1単位	
必修・選択	専攻科		実務経験	看護師	8年
テーマ	人生の最終段階の終末期ケアと介護者の役割を理解する。				
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を養うための科目			○
	科目群Ⅱ 原理	多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を実践する人間観を養うことができる科目			
	科目群Ⅲ 知識・技能	高齢者・障がいのある人を取り巻く環境を知り、様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につけることができる科目			
	科目群Ⅳ 実践	身につけた価値観・知識・技能を現場に即して実践し、共に成長する体験を積み重ねて学び直し、キャリア形成の基礎を培うことができる科目			
授業の概要	人生の最終段階にある人とその家族を支援するため、終末期の心身の変化が生活に及ぼす影響について学ぶ。また、終末期にある人とその家族を支援するための知識と技術の基礎を学ぶ。看護師経験の中で病院で出会った終末期の方との関わりや死後の身体の変化について事例を紹介したり、DVDを視聴したりし、理解する。看護師養成校や介護福祉士養成校での実習で学生の受け持った方々の事例から客観的に考える機会とし、学びを身に付ける。介護者としてだけでなく、保育者としても死生観について考え、深める。授業前と授業後の自らの死生観の変化を見つめなおす。演習を取り入れ、苦痛軽減等の安楽な体位を学ぶ。国家試験対策を行い、重要なポイントを理解する。				
授業の到達目標	1 人生の最終段階にある人とその家族を支援するためにチームケアの実践と介護福祉士としての役割を学び述べることができる。 2 終末期における尊厳の保持と事前の意思確認のあり方など介護の視点を理解し、述べることができる。 3 死の受容過程と家族や職員を含むグリーフケアを理解し、述べることができる。				
テキスト	「11 こころとからだのしくみ」介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規 「7 生活支援技術Ⅱ」介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規 介護福祉士国家試験ワークブック 2025上下				
参考書	なし				
ポートフォリオ	ワーク 18 生と死の理解				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				
	リアクションペーパーを用いて、授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	グーグルクラスルームを活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				
	その他:				
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験	0	実施しない		
	授業内課題参加度出席態度等	100	まとめテスト50% 授業態度と意欲25% 課題提出25%		
	その他				

授業概要と課題		
第1回	テーマ 内容	・授業内容の説明 ・生と死に対する考え方 ・どこで死を迎えるかなど死をめぐる社会状況 ・自らの死生観をみつめる(DVD視聴)
	授業外学習	〈復習〉テキストより死のとらえ方を読む どこで最期を迎えたいのか考え、家族や他者と意見交換する。(DVD視聴後の感想をまとめる) 210分
第2回	テーマ 内容	生物学的な死・法的な死・臨床的な死 尊厳死・安楽死のとらえ方 リビングウィルとアドバンス・ディレクティブの違い
	授業外学習	〈復習〉安楽死が合法的な国を調べよう。尊厳死と安楽死の違いについてまとめる。 210分
第3回	テーマ 内容	意思決定支援(ACP 人生会議について)のあり方 アドバンス・ケア・プランニングとは
	授業外学習	〈復習〉厚生労働省の「人生会議」の動画を視聴して感想を記入する。 人生会議(ACP)普及・啓発リーフレットでどんなのがわかりやすいかを調べる。 210分
第4回	テーマ 内容	・終末期から危篤時の身体機能の低下の特徴と心理的特徴を学ぶ
	授業外学習	〈復習〉テキストより観察ポイントをまとめるワークに取り組む 210分
第5回	テーマ 内容	・安楽の方法 ・急変時の対応などの介護支援技術
	授業外学習	テキストの身体変化を理解してワークに取り組む 210分
第6回	テーマ 内容	危篤時のチームの役割と介護福祉士の役割 ・ 臨終時の対応 医療職との連携 多職種との連携 在宅医療(在宅死)と多職種の連携
	授業外学習	〈復習〉介護福祉士として終末期にできる身体・心理的ケアを考える 210分
第7回	テーマ 内容	終末期から危篤時のケア(呼吸困難時、疼痛緩和) ・ 死後に行われる対応と医療の実際を学ぶ (DVD)
	授業外学習	〈予習〉モルヒネについて調べる 〈復習〉教材研究課題に取り組む(生と死について理解しやすい絵本を探そう) 210分
第8回	テーマ 内容	介護福祉士の役割と医療との連携 演習:死後の処置
	授業外学習	〈復習〉医療職の役割に関する課題に取り組む 210分
第9回	テーマ 内容	キューブラー・ロスの死の受容5段階
	授業外学習	〈復習〉エリザベス・キューブラー・ロスの生涯について調べ、レポートをまとめる 210分

第10回	テーマ 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・死に対する家族への支援を学ぶ</li> <li>・チームで家族支援をする意義と実際</li> <li>・私の選んだ生と死の絵本について意見交換</li> </ul>	
	授業外学習	〈復習〉課題に取り組む	210分
第11回	テーマ 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・死の準備教育とは</li> <li>・グリーフケアとは</li> <li>・デスカンファレンス 演習:事例検討</li> <li>・グリーフケアに役立つ絵本を考える</li> </ul>	
	授業外学習	〈復習〉グリーフケアの意味についてまとめる	210分
第12回	テーマ 内容	葉っぱのフレディから生と死を考える(CD) グループワーク	
	授業外学習	〈復習〉グループワークを通して生と死を考える 自己の死生観を見つめる	210分
第13回	テーマ 内容	まとめ 新たな死生観の構築へ向けて	
	授業外学習	〈復習〉授業内で作成した教材研究課題を整理して綴じる	210分

課題に対するフィードバックの方法

作成した課題の相互評価・自己評価結果のシェアリングによって、成果と課題を可視化する。